

七転八起

2011.10月 株式会社富士飼料

復興へ！東北！！

先日『デフレの正体』の著者、藻谷浩介氏の講演を聴きました。

今、景気が悪いと言っているが、その正体は何か、本当のことを皆さんは知らない。不景気の一の原因は、15歳から64歳の現役の人口が激減しているからとの事。

地域によって多少違いはありますが、5年前と比べると、その年齢層が10%以上減っている。一番お金を使う人と、税金を納める人が減っていけば不景気になるのは当たり前なのです。

ではどうしたらいいか？答えはスイスなどの貿易黒字の国のようにオンリーワンを創り、社員の給与を上げること。ただし、これがなかなか難しいのです。

株式会社富士飼料
代表取締役 小松浩義

「NPO 法人農家のこせがれネットワークのご紹介」

この国の農業の明日を耕すための、いちばんの近道。それは農家のこせがれたちが実家に帰って、元気に農業をはじめることです。

農家のこせがれネットワークは、農家のこせがれたちと、食や農業に関心の高い生活者とがつながれる場を作り出し、就農へ向けて踏み出す農家のこせがれを応援するために活動しています。

近い将来、農家が「かっこよく・感動があつて・稼げる」3K産業へと成長し、小学生の就職希望ランキング1位になることをめざしています！

富士飼料はこせがれネットワークを応援しています。（宮城岩手担当 津田宗彦）

「10月価格改定(値下げ)の背景」

【とうもろこし】 受粉期の高温乾燥により単収が大幅に減少し価格が上昇。現在は7ドル前半で推移。今後収穫期の天候次第では更に生産量の減少が懸念。【大豆粕】 単収の悪化により生産量が減少すると懸念から400ドル前後で推移。【海上運賃】 新造船の竣工が順調であることから、55ドルを下回って推移。今後は船腹需給が緩和しているものの、燃料価格が高止まりしており、現状維持か。【外国為替】 今後は米国の景気回復の遅れにより円高傾向が予想される。過度な円高局面では当局による為替介入が想定される事から、一進一退の相場展開になりそう。

(宮城福島山形 担当：二瓶洋一)

スタッフ紹介

当社自慢のスタッフを
ご紹介します

【松浦 卓也】

昭和54年生(32才)

大崎市古川出身・在住

(大崎流通センター／牛豚担当)

- 菓子職人／葬儀屋を経た変り種
- 去年9月に結婚した新婚です！
- 人見知りしない性格で、丁寧なお客様対応を心掛けています。何でもご相談下さい！
- お客様との信頼を築いて、大崎センターをもっと大きくしたいです。(できれば、女性事務員さんが欲しいです・・・)



こせがれネットワークのイベント

